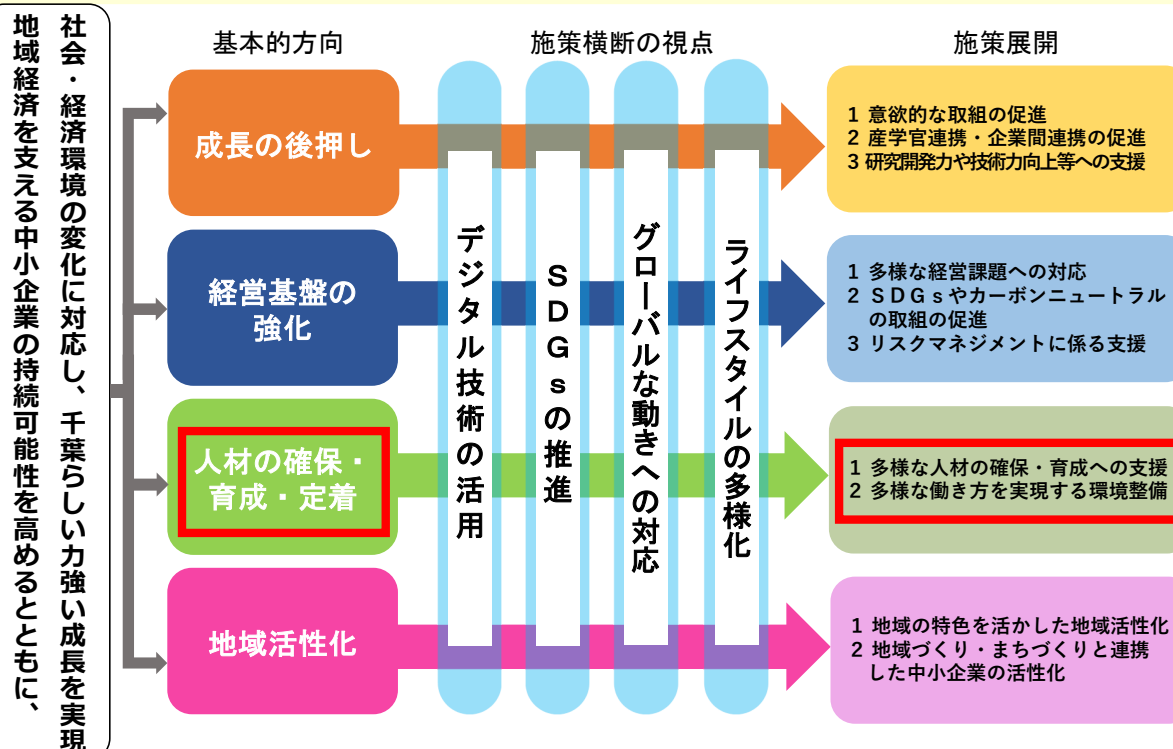


第5次ちば中小企業元気戦略の方向性

1 目指すべき姿

各種中小企業施策を着実に推進するために第5次戦略で新たに設定（左囲み）



第5次ちば中小企業元気戦略において講ずべきとされている施策「人材の確保・育成・定着」

③人材の確保・育成・定着

1 多様な人材の確保・育成への支援

現状と課題

取組の基本方向

【多様な人材の確保への支援】

- 生産年齢人口の減少や若手人材の早期離職
- 女性・高齢者・障害者・外国人の就業者数の増加
- 経営課題の解決に資する専門人材の活用が有効

【人材育成への支援】

- デジタル化の進捗とリスクリテラシーが必要
- ものづくり分野の若年技能者育成が必要

【多様な人材の確保への支援】

- 中小企業の魅力発信への支援や、若手人材の確保・定着に向けた支援
- 女性・高齢者・障害者・外国人など多様な人材の活躍の促進
- 専門的知識や技術を有する副業・兼業人材等の外部人材の活用促進

【人材育成への支援】

- デジタル化の進展に対応できる人材の育成
- ものづくり分野等における企業ニーズに応じたリスクリテラシー（学び直し）の支援
- 工業高校等の教育機関と連携した広報等による若者等の技能尊重意識の醸成

2 多様な働き方を実現する環境整備

- 人々の価値観やライフスタイルの変化、感染症を契機とした新しい生活様式への対応
- テレワークの導入や副業・兼業など多様な柔軟な働き方の広まり

- 働き方改革やテレワーク導入に関するセミナーや専門家派遣による支援
- 働き方改革ポータルサイトや企業の登録制度など多様な働き方に関する普及啓発
- 国や関係機関との連携による働き方改革等の推進

人材の確保・育成・定着に向けた県の支援（令和7年度6月補正予算事業）

◎中小企業の人材確保に向けた奨学金返還支援事業（予算額：20,000千円）

中小企業の人材確保・定着に向けた支援として、従業員の奨学金返還を支援する中小企業等を対象とした補助制度を創設し、県内中小企業等の人材確保・定着を一層促進するとともに、若者の負担軽減を図る。

◎働く若者のステップアップ応援事業（予算額：30,000千円）

将来のキャリアや所得への不安を抱え、ステップアップを目指したい若者に向けて、ジョブカフェちばにSNSを用いた相談窓口を開設し、専門家による相談支援を行う。また、同じ悩みを持つ若者同士が共に学び、つながりを持つことのできる交流会を含むセミナーなどを開催し、働く若者を応援する。

◎ミドル世代活躍支援事業（予算額：20,585千円）

就職氷河期世代を含むミドル世代の安定した就労を促進するため、千葉県ジョブサポートセンターにおいて、求職者の状況に応じた就労相談や就職先の紹介、ライフプラン等に関するセミナーの開催など、きめ細かな就労支援を行う。